

公民館からひろがる eスポーツの輪

わだいのひろば

4月26日、地域の学びの拠点として長年親しまれている西地区公民館において、eスポーツ体験会が開催されました。

保護者とともに、多くの子どもたちが公民館に集まり、この体験を通じて、挑戦することの楽しさと意義を学びました。公民館は、地域住民が集まり、学びや交流を深める大切な場所であり、今回の取り組みは、その役割を一層豊かにするものとなりました。



interview



西地区公民館
館長 馬場 完之 さん

今回は学生支援を一つの柱として活動されている合同会社 BACwith の皆様にも協力いただき、開催することができました。

当初は20名を定員としていましたがすぐに満員となり、急遽30名に増員することとなりました。想像以上の反響をいただき、嬉しく思っています。今後は、世代間の交流の場づくりにも力を入れていきたいです。

公民館はどんな方にも使っていただけの施設ですが、実際には利用者に偏りが見られることが多いと感じています。

「若い世代や子どもたちにも公民館に親んでもらいたい」という思いから、今回のイベントの企画・運営に参加しました。



合同会社 BACwith
代表取締役 寺本 俊孝 さん

当日は多くの参加者が「太鼓の達人 ドンダフルフェスティバル」で熱戦を繰り広げ、ボランティアの学生によるサポートで会場はさらに盛り上がりました。子どもたちからは「もっとこういうイベントをやってほしい。」という声や、また保護者からは「無料で気軽に参加できてよかった。また参加したい。」との感想が寄せられ、大変好評でした。

問 生涯学習課
☎ 24-7974 FAX 23-9190



彦根城は、知れば知るほど、オモシロイ。

未来に残そう みんなのお城 -vol.26-

彦根城を世界遺産に



政治を重視した「まちづくり」

問 彦根城世界遺産登録推進室
☎ 26-5833 FAX 26-5899

もともとの芹川は、彦根山の東を流れていましたが、氾濫しやすく、彦根山のまわりが水浸しになることがありました。ここに彦根城を築き、城下町を完成させるため、芹川の流れを今の位置に変え、護岸を整えて、洪水を減らす大工事が行われました。芹川の付け替え工事は、戦うことよりも社会を安定させる政治が重要になるという未来を見越した事業で、政治や行政を担当する全ての家臣を城下町に集めるために、どうしても必要なものでした。



彦根市 × 近江兄弟社

ひこにゃんデザインのスキンケア商品が登場!



▲商品紹介ページ
ひこにゃんチャンネルも
ご覧ください。

彦根市営業戦略室では彦根市をPRするため、全国の民間企業へコラボレーションに向けた提案を行なっています。

このたび(株)近江兄弟社と連携し、「肌をおもう」をコンセプトにした無添加*・低刺激処方の日やけ止め「ベルディオUVモイスタージェルN」のひこにゃん限定デザインボトルが登場しました。

*香料・着色料・鉱物油・パラベン・エタノール

商品開発には、彦根市出身の元競泳女子日本代表選手であり、ひこにゃんファンクラブ名誉会長の大橋悠依さんにもご協力いただきました。商品開発会議や工場見学の様子は「ひこにゃんチャンネル【公式】」にて公開しています。

問 地域経済振興課 ☎ 30-6119 FAX 24-9676

